

石岡市総合計画第2期基本計画の答申について

1. 総合計画審議会の答申について

1月25日（木） 総合計画審議会での答申案について審議

2月1日（木） 答申

2. 答申案の方向性について

諮問内容を踏まえつつ、総合計画審議会での審議内容を加味し9つの政策目標について取り組むべき方向性について項目出しを行う。

《参考》

R5. 3. 23 石岡市総合計画第2期基本計画について（諮問）抜粋

～本市が持続可能な地域として今後も存続していくためには、基本構想におけるSDGs共通テーマにも記載のある「**人口減少・少子高齢化・関係人口増加への対策**」により一層注力することが必要です。

本市の将来像実現に向け「共生」「共育」「共働」3つの方針のもと、これまでの政策展開を継承しつつ、本市の地域特性を分析し、新型コロナウイルス感染症がもたらした社会情勢の大きな変化をとらえ、新しい時代の幕開けとして、**デジタルの力を最大限発揮**していくことが求められています。～

《参考》

R4. 1. 24 基本構想等について（答申）抜粋

- 1 関係人口の増加を図るため、歴史をはじめとする優れた観光資源等の魅力向上を目指すとともに、積極的な情報発信やシビックプライドの醸成を図り、多様な人々が交流できるまちづくりを推進すること。
- 2 社会情勢の変化や自然災害、犯罪等に対して、市民の安全・安心を確保するとともに都市部・田園空間それぞれの特性を活かした都市基盤や生活環境の向上を目指すこと。
- 3 すべての市民が生涯にわたり健康でいきいきとした生活を営むことができるよう、保健・医療・福祉が充実した社会の実現を目指すとともに、結婚・出産・子育て・教育・学びといった様々なライフステージで輝く未来を創り上げることができるまちを目指すこと。
- 4 地域の暮らしを充実するため、より一層の産業振興を進めるとともに、あらゆる主体と協働してまちづくりを進め、多様な人々が活躍できるまちを目指すこと。
- 5 職員が働きやすい環境を整え、挑戦し、やりがいと得られる組織風土、人材育成を目指すとともに、限りある財源を効果的・効率的に活用すること。

※基本構想の4つの分野とチャレンジする市役所（行財政改革大綱）の5項目で構成

3. 答申案について

(1) 政策目標1 情報発信について

主な意見の項目	文言
市内外への情報発信、SNS・動画の活用、デジタル技術の活用、ターゲットの明確化、インバウンド強化	<ul style="list-style-type: none">・市民自身が石岡市に興味を持ち、自ら発信するシティプロモーションの推進に向け、わかりやすい情報発信に努めていくこと。・SNSや動画等のデジタルツールを活用し、ターゲットを明確にした取り組みを展開すること。・海外プロモーションにより、インバウンドの強化策を講じること。

(2) 政策目標2 歴史・観光について

主な意見の項目	文言
文化財の利活用、景観保全、観光振興、移住情報のPR	<ul style="list-style-type: none">・石岡市が有する歴史・文化財を活用した取組をより一層推進していくこと。・石岡市が有する優れた景観資源の保全に努め、観光振興と併せて積極的にPRしていくこと。・移住に関する情報を積極的にPRし、移住者の確保に努めること。

(3) 政策目標3 安全・安心について

主な意見の項目	文言
防災体制の強化、防災備蓄、防犯対策	<ul style="list-style-type: none">・市民の生命・財政を守るため、災害の備えをより一層強化するとともに、市民に対し、「自助」「共助」を促し、地域や事業者と連携していくことで地域の防災力を高めること。・安心して暮らせる地域を目指し、「地域の安全は地域で守る」意識を醸成させていくこと。

(4) 政策目標4 都市基盤・環境について

主な意見の項目	文言
公共交通、乗合いタクシーの強化、太陽光	<ul style="list-style-type: none">・公共交通の充実に努め、乗合いタクシーなどを含め、子どもから高齢者まで交通の利便性を感じることができる施策展開を行うこと。・地球温暖化対策に注力するとともに、再生可能エネルギーの普及と防災や景観の観点などを含んだ住環境の確保を両立していくこと。

(5) 政策目標 5 健康・福祉について

主な意見の項目	文言
産科、健康寿命、フレイル予防、生活困窮者の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ・分娩可能な産科の設置に向けて鋭意努力していくこと。 ・健康寿命を延ばすため、高齢者が生きがいをもって地域で自立した日常生活を送ることができるよう支援していくこと。 ・全年代における健康づくりを推進し、将来を見据えたフレイル予防を進めていくこと。

(6) 政策目標 6 子育て・教育・学びについて

主な意見の項目	文言
結婚支援、子育て支援制度のPR、母親同士の交流、ネットワーク化、教員の働き方改革、学校設備の充実、コミュニティスクール	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚を希望しながらも結婚に至らない方に対して出会いの場の創出等の結婚支援策を推進すること。 ・石岡市の豊富な子育て支援制度を市の内外に積極的にPRしていくこと。 ・出産や子育てにより母親が孤立しないよう、母親同士のネットワークの構築を支援すること。 ・部活動の地域移行や働き方改革により、教員の負担を軽減し、教師が一人ひとりの子どもに向き合う機会を醸成すること。 ・学校整備の充実に努めること。 ・コミュニティスクールを導入し、地域と連携した学校づくりを推進していくこと。

(7) 政策目標 7 産業・経済について

主な意見の項目	文言
企業誘致、創業支援、就職支援、耕作放棄地、農地の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の魅力ある就労先を確保していくため、企業誘致、創業支援、就職支援の各施策を強化していくこと。 ・農地の維持のため、耕作放棄地の解消や新規就農者の確保・育成に努めること。

(8) 政策目標8 地域・文化について

主な意見の項目	文言
協働の場づくり、コミュニティ形成、文化芸術に触れる機会確保	<ul style="list-style-type: none">・石岡市と市民・地域コミュニティ・市民公益活動団体・事業者などとの連携を強化し、協働によるまちづくりを推進していくこと。・協働の場づくりに取り組み、関係者のコミュニティ形成を支援すること。・文化芸術に触れる機会を確保し、市民の豊かな情操の育成に努めること。

(9) 政策目標9 チャレンジする市役所について

主な意見の項目	文言
デジタル技術の活用、DXの推進、ふるさと納税、公文書の適正管理	<ul style="list-style-type: none">・デジタル技術の活用により、人口減少化においても市民サービスを維持できるよう努めること。・ふるさと納税の拡大に向け、先進事例などを検証し、積極的に取組を進めること。・行政文書の適切な管理や歴史公文書の適切な保存、利用促進に努めること。